

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 7月 9日 (月)

### 2 確認箇所

- ・ H1 東タンクエリア近傍雨水回収タンク
- ・ 西門守衛所付近

### 3 確認項目

- (1) H1 東タンクエリア近傍の雨水回収タンクの設置状況
- (2) 中性子測定器の移設状況

### 4 確認結果の概要

- (1) H1 東タンクエリア近傍の雨水回収タンクの設置状況について  
H1 東タンクエリアの西側における雨水回収タンク設置工事の進捗状況を確認した。
  - ・ 溶接型の雨水回収タンク 2 基 (H1-1 (A011A) 及び H1-2 (A011B) ) がコンクリート製の堰の中に設置されていた。(写真1)
  - ・ H1-1 (A011A) タンクは、タンクからの払出配管は敷設されていたが、タンクへの受入配管はまだ敷設されていなかった。(写真2)
  - ・ H1-2 (A011B) タンクは、受入配管及び払出配管が敷設されていた。(写真3)
  - ・ 2 基のタンク周辺では、配管の敷設工事が行われていた。(写真4)



(写真1)  
H1 東エリア西側の雨水回収タンクの状況 (南西側から撮影)



(写真2-1)  
H1-1 タンクの払出配管の敷設状況①



(写真 2 - 2)  
H1-1 タンクの払出配管の敷設状況②



(写真 2 - 3)  
H1-1 タンクの受入配管の敷設状況



(写真 3 - 1)  
H1-2 タンクの受入配管の敷設状況



(写真 3 - 2)  
H1-2 タンクの払出配管の敷設状況①



(写真 3 - 3)  
H1-2 タンクの払出配管の敷設状況②



(写真4)  
配管敷設作業の状況  
(南東側から撮影)

(2) 中性子測定器の移設状況について

中性子測定器は西門付近の車両内に設置され、電工ドラムを介して付近のコンセントより電源を供給していたが、信頼性向上のために西門守衛所へ移設されたことから、その状況を確認した。

- ・中性子測定器は、車両から北西側に約10m離れた西門守衛所内に移設されており、測定器本体はビニール袋で養生されていた。(写真5)



(写真5-1) 西側から撮影



(写真5-2)  
西門守衛所内の中性子測定器の状況

- 5 プラント関連パラメータ等の確認  
前日と比べてパラメータに有意な変化は確認されなかった。